

郡山市教育振興基本計画審議会  
第2回専門分科会（第2分科会） 概要

日時：令和元年9月12日（木）

午後2時00分～午後3時06分

場所：教育委員会室（郡山市役所本庁舎5階）

○出席委員（五十音順）

菅家 元志 委員、今野 静 委員、三瓶 千香子 委員、瀧田 勉 委員、  
平栗 辰也 委員

○欠席委員

稲垣 優子 委員、三部 香奈 委員

○資料

- （1）郡山市教育振興基本計画（第3期）における課題整理と新たな視点〈第2分科会〉
- （2）第2期教育振興基本計画と第3期教育振興基本計画の体系図比較【生涯学習分野】

1 審議

（1）第1回専門分科会で出された課題整理と今後の視点について

〈意見①〉 事業群「生涯学習とまちづくりとの連携」について

- ・男性の引きこもりについても検討しても良いのではないかと。男性は女性と比べて自分の居場所を作りづらく、イベントや教室等があっても参加者が少ない。男性が居心地の良い「たまり場」を提案したい。

（2）第3期郡山市教育振興基本計画における施策体系案について

〈意見①〉 施策の順番について

- ・施策の順番を人の発達段階に合わせた順番に変えたほうが分かりやすいのではないかと。

1 家庭・地域～ （現）1 家庭教育の充実 2 家庭・地域～ 3 幼児期の～  
4 青少年活動～ 5 子どもの～

↓

（案）1 家庭教育の充実 2 幼児期の～ 3 青少年活動～  
4 家庭・地域～ 5 子どもの～

2 生涯を通して～ （現）1 生涯学習活動 2 一人ひとり～ 3 文化・スポーツ～

4 生涯学習の新たな～ 5 高等教育機関～ 6 こおりやま広域～



- (案) 1 一人ひとり～ 2 生涯学習活動～ 3 文化・スポーツ～  
4 生涯学習の新たな～ 5 高等教育機関～ 6 こおりやま広域～

〈意見②〉 こおりやま広域連携について

- ・他の施策と比較して、施策として載せるものの具体度のレベルが合っていないように見える
- ・郡山市が「プラットフォーム」としての役割を担うべき。
- ・自治体同士の連携については、「コーディネーター」が必要。コーディネーターの養成という文言を入れてはどうか。
- ・「こおりやま広域連携」について、生涯学習、学校教育全体を含めて関わる内容なのではないか。特に生涯学習の中では、基本目標：家庭・地域・学校～にも深く関わると思うので、施策としてこの場所に位置することが適当なのか。

2 その他（質問等）

- ・前回、分科会の意見が体系図事業群にどう反映しているのかわかりづらい。  
→次回、第3回分科会には今回の事業群の表現に肉付けした形、計画の素案として見ていただくようになります。今回の分科会では体系図についてご意見をお願いします。
- ・今までの議論が第1分科会まで波及しているのであれば、第1分科会の資料も確認したい。  
→準備します。
- ・事業群の下にそれぞれの事業があるという認識で良いか。  
→はい、そのようになります。
- ・こおりやま公域連携とはどこまでの市町村か。  
→15市町村となります。
- ・計画策定の上で参考とすべき、多様な視点「未来の教育」等について

〈視点1〉

未来の教育とは、Society5.0時代に対応できる人材育成が求められている中、経済産業省が進めている新たな学習プログラムの開発・実証事業で、EdTech・個別最適化・文理融合（STEAM）・社会課題解決をキーワードに効率的な知識習得と創造的な課題発見・解決能力育成を両立するもの。

〈視点2〉

郡山市民の教育についてのワークショップでの意見

- 1 年齢に囚われない個別の学び
- 2 地域との連携
- 3 身体・心・頭を使う場所と時間
- 4 幼・保・小・中連携

5 教師の多忙化働き方改革

6 放課後の時間

7 公営のフリースクール

・フリースクールの現状について

→ニコニコこども館内で不登校生徒の居場所づくりとして、適応指導教室ふれあい学級という名称で活動しています。昨年度 100 名程度の児童生徒が登録をし、個別の学習支援や体験活動を行い、最終的には学校復帰や社会性を身につけることを目的としています。今後は民間のフリースクールとの連携も視野に入れ、学校だけでない学びの場を提供していきます。

【以下、記録として】

○出席職員

教育総務部次長兼総務課長 馬場 章光  
生涯学習課長 大越 総  
中央公民館長兼勤労青少年ホーム館長 黒田 知恵子  
中央図書館長 熊坂 則男  
美術館長 佐治 ゆかり  
総合教育支援センター所長 高山 良勝  
文化スポーツ部文化振興課長 渡邊 信幸  
文化スポーツ部スポーツ振興課長補佐 高木 信幸  
こども部次長兼こども未来課長 橋本 仁信  
こども部こども支援課 伊藤 克也

総務課課長補佐 大澤 修一  
総務課総務管理係係長 佐藤 斉  
総務課総務管理係主任 濱津 慎一  
総務課総務管理係主査 大杉 美穂子